

東京慈恵会医科大学 臨床ニーズマッチング会 (2019年度 第2回クラスター研究会)

開催報告

2019年7月19日（金）学校法人 東京慈恵会医科大学（以下慈恵医科大）にて、東京都医工連携HUB機構と臨床機関とのクラスター研究会を開催いたしました。慈恵医科大から約30名の医療者の方々、ものづくり企業、製販企業、臨床機関、研究機関、行政・支援機関などから87名の方にご参加いただきました。お忙しいなかご来場いただき、ありがとうございました。

クラスター研究会

慈恵医科大、国立病院機構西埼玉中央病院より総勢11名の医療者にご登壇いただき、計28テーマの臨床ニーズについてご発表いただきました。各発表におかれては、臨床現場の現状や具体的なお困りごと、医療者の方々の熱い思いをお話しいただきました。

臨床ニーズ発表会

児玉 智信先生から3件、玉利 真由美先生から1件、森 恵莉先生から5件、茂木 雅臣先生から3件、林 大輝先生から1件、安保 雅博先生から4件、中山 恭秀先生から1件、飯倉 克人先生から1件、赤石 渉先生から5件、小林 雅邦先生から1件、坂井 健一郎先生から1件、小松 鉄平先生から2件、計28テーマについて発表いただきました。



開会式の様子



医療者による発表の様子①



医療者による発表の様子②

医療者等との交流会

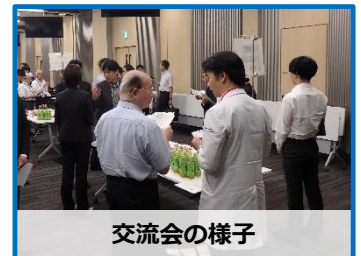
交流会では、発表いただいた医療者と参加者による名刺交換、および情報交換が活発に行われました。次回以降も交流会を開催し、臨床機関の医療者と参加される企業との間での意見交換の場として、ご活用していただく予定です。

★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★

臨床現場の身近な問題点を聞き、開発意欲をかきたてられました。
とてもテンポがよく、多くのニーズを聞けました。
今回のように診療科別の発表はうれしいです。



名刺交換の様子



交流会の様子

皆様からのご意見を参考に、クラスター研究会をより充実した内容にしてまいります。